

# 加 佐

学校だより12月終業式号

令和元年12月25日

舞鶴市立加佐中学校

TEL 83-0004 FAX 83-3201

<http://kasa.maizuru.ed.jp/>



## 師走の候

本日の終業式をもちまして、2学期を終了いたしました。保護者・地域の皆様方には、いつも温かいご支援をいただきまして、大変ありがとうございます。

終業式で生徒たちに話した内容から、一部抜粋してご紹介します。

師走は一般に「普段落ち着いていらっしゃる僧侶も走るあわただしい季節」とされています。現代においても、年の瀬は交通事故などが多くなりがちなので十分注意しなければならない時期です。最近読んだ本にも、師走についての内容がありました。

元々は、年の終わり「年結つ（としはつ）」と書いて、新年に佇まいを正して神聖な場所で我が家のご先祖様「年神様」を家族みんなでお迎えし、おせちを食べたり脈々と受け継がれてきた生命や新年の抱負に思いをはせたりするために、新年に向けてのたくさんの準備があることから、一年で一番忙しかったのです。とありました。

さて、平成から令和へとつなぐ、時代の大きな節目を皆さんとともに過ごすことができました。こうして2学期の締めくくりをみんなで元気に迎えられることは、誠にありがたいことです。2学期の登校日数は83日間、3つの学期の中で最も長く、ともに社会的自立を目指して「学びあい・認めあい・鍛えあい」協同的な学習活動が盛りだくさんの学期でした。

3学期の登校日数は52日間です。そして、いよいよ正念場を迎える3年生は、46日間です。

「1月は行ってしまう、2月は逃げてしまう、3月は去ってしまう」と言うように、感覚的にもあっという間です。冬休み中の調整を大切に、みんなで「4月は幸せに」をキーワードに頑張りましょう。

冬休みには、① 家の手伝いを、しっかりする。

② 2学期の振り返りをもとに3学期の目標を立てる。

③ 4月からの新学年を、自分が「どう生きるのか」到達可能で最も理想的な様子を具体的にイメージして、そのための準備をする。

これらのことを念頭に、正々堂々、自己決定で、みんなのために、「より良い姿」を誠実かつ純粋に思い描いて素敵な新年の抱負をたてましょう。

健康・安全に気を付けて、1月7日の始業式に元気で会いましょう。



保護者・地域の皆様方におかれましては、時節柄どうぞご自愛頂きまして、良いお年をお迎えくださいますよう心よりお祈り申し上げます。

令和2年も、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

舞鶴市立加佐中学校 校長 福本 浩介 教職員一同

## 目指す生徒像

知；真面目に考え創造性のある子  
徳；思いやりをもって助け合う子  
体；健康でたくましく行動する子



コラボ学習でタブレット端末を活用